令和4(2022)年度 伊曽島小学校の教育

くわなっ子教育ビジョン

夢を持ち その夢に向かって努力する子を育てます

長島中学校区小中一貫教育

- ○自ら学び考える子ども
- ○思いやりを持ち、つながり合う子ども
- ○明るく元気で、いのちを大切にする子ども

目々の教育活動

- わかる授業(教材研究、授業改善)
- ・少人数教育の実施(算数科)
- 朝学習、朝読書の計画的実施
- 家庭学習の充実
- 全教職員による授業提案、事後検討会
- ・情報教育・プログラミング教育の充実
- 英語・外国語活動の充実
- 確かな評価活動
- 生徒指導の充実
- ・見つめる子および学級実態交流会
- 系統的な人権学習(授業交流)
- 児童の自治活動の機会
- 学級遊びの機会
- 計画的な食育推進
- ・校外学習と地域(自然・人・歴史)学習
- SDGsの考えに基づいた総合的な学習の時間

主な学校行事

- 入学式
- 遠足、運動会
- 芸術鑑賞会
- 交通安全教育
- 社会見学
- あいさつ運動
- 防災避難訓練
- ピンクシャツ運動
- ・風の子運動
- ・ぴょんぴょん運動
- 児童集会
- 6年生を送る会
- 企業式
- 通年活動
- ・縦割り班活動 ・児童会・委員会 ・クラブ

学校教育目標

よく学び よく遊び 心豊かでたくましく生きる 伊曽島っ子の育成

めざす学校の姿

- ☆いじめや差別を許さない人権感覚のあふれる学校 ☆子どもたちの学ぶ環境が整った美しい学校
- ☆教師の指導力を高める研修の充実した学校
- ☆地域に根ざした教育を進める開かれた学校
- ☆学校経営の評価を行い、教育活動・職場環境の 改善に努める学校

めざす「伊曽島っ子」の姿

- ☆すすんで学習し 深く考え 学び合う子
- ☆仲間と元気に遊び 体を鍛え 命を大切にする子
- ☆豊かな感性と思いやりを持ち、つながり合う子

学校経営を高める本年度の具体的な手だて

- (1)確かな学力の向上(学力づくり)・・・・重点努力事項
 - ①日々の授業の充実により基礎·基本の定着を図る。
 - ②望ましい学習規律の形成を図る。
 - ③話し合う活動を設定した学習の充実を図る。
 - ④読書活動(「読み聞かせ」を含む)を推進する。
 - ⑤公開授業等、OJT機能の活性化により、教師の「授業力」を向上させる。
- (2)豊かな心の育成(なかまづくり)
 - ①元気な挨拶のできる子どもの育成
 - ②すすんで掃除をする子どもの育成
 - ③学校のルールを守る子どもの育成(自治活動の活性化)
 - ④子ども同士をつなぐ活動の充実および子どもと教師、教師間の信頼 関係づくり
 - ⑤系統性をもった人権学習のカリキュラム作成と実践
- (3)健やかな体の育成(体力・健康づくり)
 - ①防災・安全や健康について考える子の育成(防災訓練等を定期開催)
 - ②目標を持って体力づくりに取り組む子の育成(普段から運動に親しむ)
 - ③食の大切さを意識できる子どもの育成(計画的に「食育」を推進)

経営重点目標

- ◎基礎的・基本的な知識及び技能の定着と課題解決能力の育成 ◎児童の内面に根ざした道徳性の育成を図り、豊かな人間性を育てる
- 〇命を大切にし、すすんで運動する意識の向上
- ◎互いに認め合い、差別を許さない心を育成する人権教育の充実 〇地域・保護者との連携強化

校内研修

研究主題

一人一人が自分の考えを持ち、友達と考え を深め合う子どもの育成をめざして

人権 · 同和教育

一人一人を大切にし、つながり合うなかまづくり

特色ある教育活動

総合的な学習・生活科を通して

自然:野菜作り、米作り、収穫祭

秋遊び、花作り 等

人 : 縦割り班活動、働く人の話 出会いからの学び 等

歴史:戦争体験の話、伊勢湾台風の学習

むかし遊び、むかしのくらし 等 ※地域の人材・学習資源を活用

持続可能な開発のための教育(ESD)

ESDとしての減災・防災教育を充実させる

- *「いのちを守る教育」を伊曽島まちづくり協議 会と連携し推進する。
- *SDGsを意識した取組を検討・実施する。